

2026年2月10日佐久医療圏地域医療構想調整会議資料

佐久総合病院佐久医療センター重症系ユニットの再編について

【基本方針】

佐久医療センターでは超高齢社会への対応及び医療資源の適切な配置のため、重症系ユニットの再編を進めています。これは、必要な患者に集中治療を提供しつつ、将来的な経済的損失を回避し、効率的な医療提供体制を構築することを目的としています。具体的には、ICU・HCU・救命病棟を縮小し、General Care Ward(仮称)を新設することで、重症度に応じた適切な病床配置を目指すとともに、当院において長年の懸案事項であった精神身体合併症患者の受入病床(一般病床:3床)を設置する予定です。

【再編計画について】

区分	病床数		区分	※病床数
ICU	8	➔	ICU	5 (8)
救命救急	20		救命救急	15 (12)
HCU	20		HCU	16
			GCW	14 (12)
合計	48		合計	50 (48)

※2025年11月～2026年3月の重症患者数による

【GCWについて】

<設置の目的>

重症系ユニットの入室基準は満たさないが一般病棟では管理が不十分となる患者を集約して管理することにより、迅速かつ効率的に全身状態を安定させ、治療方針を明確にします。さらに、院内多職種連携を促進し、他医療機関とも連携することで、在院日数を短縮し病床稼働率の向上を目指します。

<対象患者>

- 1) クリニカルパス等による定型的対応の枠に収まりきれない患者
- 2) 一般病棟では管理が不十分となる精神疾患を有する患者
- 3) その他、一般病棟では管理が困難な患者

【運用開始予定】(改修工事の進捗により運用開始が遅れる可能性があります。)

ICU・救命救急病棟 2026年4月～
HCU 2026年5月～
GCW 2026年7月～